

## [成果情報名]小麦品種「あおばの恋」の成熟期後の品質変動特性

[要約]小麦品種「あおばの恋」の成熟期後の外観品質および内部品質の変動特性は、「シラネコムギ」と同様である。ただし、連続する降雨により品質が低下することから、他の品種同様に適期の迅速な収穫作業が必要である。

[キーワード]小麦、あおばの恋、収穫期、品質

[担当]宮城古川農試・水田利用部・水田輪作班

[代表連絡先]電話 0229-26-5106

[区分]東北農業・作物（畑作物栽培）

[分類]普及成果情報

---

### [背景・ねらい]

小麦の収穫時期は梅雨と重なるため、収穫の遅れにより穂発芽や退色等、品質低下が起こりやすい。特に硬質の品種には退色による外観品質低下が著しいものもある。

宮城県で 2008 年に奨励品種に採用した日本麵用品種の「あおばの恋」は硬質であり、退色の問題が懸念されるが、成熟期後の品質変動特性については未検討である。そこで、「あおばの恋」における成熟期後の外観品質及び内部品質の変動特性について、現在宮城県内における日本麵用の主力品種である「シラネコムギ」と比較し明らかにする。

### [成果の内容・特徴]

1. 「あおばの恋」の成熟期後の原麦白度の増加は降雨によって助長され、原麦白度が高まると目視でも退色が認められる（表 1）。
2. 成熟期後の原麦白度の増加パターン（子実の退色し易さ）は、「シラネコムギ」と同様であり、短期間で著しい退色はみられない（図 1）。
3. 成熟期後の外観品質の変動パターンは、「シラネコムギ」とほぼ同様である。成熟期後の連続する降雨により黒かび等が発生し、退色以外の要因で外観品質が低下する場合があることから、一般的な小麦品種と同様に適期の迅速な収穫が必要である（図 2）。
4. 成熟期頃からの製粉歩留の低下程度は小さく、容積重、フォーリングナンバーの変動パターンについても「シラネコムギ」との差は認められない（表 2）。

### [普及のための参考情報]

1. 普及対象は、小麦品種「あおばの恋」生産者である。
2. 普及予定地域は東南北部である。
3. 宮城県における「あおばの恋」の普及予定面積は 400ha である。

[具体的データ]

表 1 降雨が小麦子実の外観品質に与える影響 (2009年播種)

試験区	原麦白度	退色の有無 (目視)
雨よけ	11.8	無
無処理	14.6	有
分散分析	**	—

品種：あおばの恋、成熟期：7月2日、  
 収穫日：7月20日（成熟期18日後）  
 雨よけ処理は6月29日（成熟期3日前）から  
 収穫日まで。その間の降雨日数は15日、合計  
 降水量は144mm。  
 原麦白度はkett白度計を使用した。  
 \*\*は1%水準で有意差があることを示す。

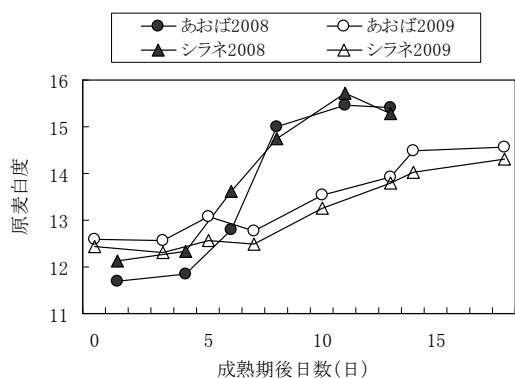


図 1 原麦白度の推移 (2008年、2009年播種)  
 横軸は成熟期後日数を表し、0は成熟期を示す。  
 「あおば」は「あおばの恋」、「シラネ」は  
 「シラネコムギ」を示す (以下の図表も同様)。  
 凡例の西暦は播種年を示す。  
 原麦白度はkett白度計を使用した。

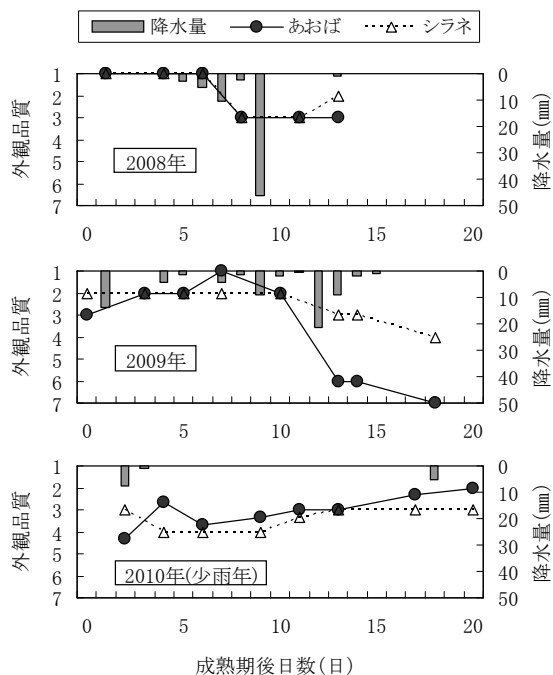


図 2 外観品質の推移 (2008~2010年播種)  
 横軸は成熟期後日数を表し、0は成熟期を示す。  
 外観品質=1等上・中・下、2等上・中・下、規格外  
 (1=1等上~7=規格外)

図中の西暦は播種年を示す。  
 成熟期：2008年は6/25、2009年・2010年は7/2。  
 2009年播種のおおばの恋の成熟期後13日目以降  
 の外観品質低下は、黒かび等退色以外の要因。

表 2 成熟期後日数と内部品質の推移 (2008~2010年播種)

成熟期後日数	0日	+1日	+2日	+3日	+4日	+5日	+6日	+7日	+8日	+9日	+10日	+11日	+13日	+14日	+17日	+18日	+20日
製粉歩留 (2008年播種)	あおば	65.7			66.4		66.7		65.2			67.3	65.8				
	シラネ		57.4			57.5		55.6		55.2		53.4	55.0				
製粉歩留 (2009年播種)	あおば	66.8			65.6		66.3		66.3		67.0		64.8	63.3		65.0	
	シラネ		58.4		61.1		58.9		59.0		57.5		57.7	56.0		59.7	
製粉歩留 (2010年播種)	あおば			61.3		62.3		61.2		62.6		62.8	60.8		61.5		61.6
	シラネ			49.8		49.7		49.9		51.0		50.3	48.6		49.3		49.1
容積重 (2010年播種)	あおば			830		821		820		823		823	829		824		816
	シラネ			826		821		822		823		824	829		826		812
フォーリングナンバー (2010年播種)	あおば			437		417		415		442		432	423		441		428
	シラネ			350		349		339		353		373	354		359		356

製粉歩留はブラベンダーテストミルによる製粉試験により求めた。  
 フォーリングナンバーはPerten1900型を使用した。

(宮城県古川農業試験場)

[その他]

研究課題名：めん用小麦新品種「あおばの恋」の温麺適性の解明と安定供給栽培技術の確立  
 予算区分：実用技術  
 研究期間：2009～2011年度  
 研究担当者：安藤慎一郎、千田洋、辻本淳一（宮城県古川農業試験場）、神崎正明（宮城県農産園芸環境課）